

聖オーガスティン宣教会

The Missionary Order of St. Augustine

2026 年 10 月 25 日 (日)

入堂： 特祷 聖霊降臨後第 22 主日 (特定 25、A 年)

聖歌 453 永遠にいます全能の神よ、あなたは天地万物を支配しておられます。どうかみ民の願いに憐れみの耳

奉献： を傾け、生涯、主の平安をお与えください。父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておら

聖歌 489 れる主イエス・キリストによってお願いいたします。 アーメン

退堂： 旧約聖書 出エジプト記 第 22 章 21 節～27 節

聖歌 473 21 寄留者を虐待したり、圧迫したりしてはならない。あなたたちはエジプトの国で寄留者であったから

である。22 寡婦や孤児はすべて苦しめてはならない。23 もし、あなたが彼を苦しめ、彼がわたしに向か
って叫ぶ場合は、わたしは必ずその叫びを聞く。24 そして、わたしの怒りは燃え上がり、あなたたちを
剣で殺す。あなたたちの妻は寡婦となり、子供らは、孤児となる。

25 もし、あなたがわたしの民、あなたと共にいる貧しい者に金を貸す場合は、彼に対して高利貸しの
ようになってはならない。彼から利子を取ってはならない。26 もし、隣人の上着を質にとる場合には、
日没までに返さねばならない。27 なぜなら、それは彼の唯一の衣服、肌を覆う着物だからである。彼は
何にくるまって寝ることができるだろうか。もし、彼がわたしに向かって叫ぶならば、わたしは聞く。
わたしは憐れみ深いからである。

詩編 第 1 編 *Beatus vir qui non abiit*

1 幸せな人、それは神に逆らう者の謀りごとに歩まず 罪人の道に立たず、あざける者とともに
座らない人

2 主のおきてを喜び 主のおきてを昼も夜も思う人

3 流れのほとりに植えられた木のように 時が来れば実を結び

4 葉もしおれることがなく この人は何をしてもすべては実る

5 神に逆らう者はそうではなく 風に飛ばされるもみ殻

6 神に逆らう者は審きに耐えられず 罪人は神に従う者の集いに耐えられない

7 神に従う者の道は神に守られ 神に逆らう者の道は滅びに至る

使徒書 テサロニケの信徒への手紙 I 第 2 章 1 節～8 節

1 兄弟たち、あなたがた自身が知っているように、わたしたちがそちらへ行ったことは無駄ではありま

せませんでした。2 無駄ではなかったどころか、知ってのとおり、わたしたちは以前フィリピで苦しめられ、

辱められたけれども、わたしたちの神に勇気づけられ、激しい苦闘の中であなたがたに神の福音を語

ったのでした。3 わたしたちの宣教は、迷いや不純な動機に基づくものでも、また、ごまかしによるも

のでもありません。4 わたしたちは神に認められ、福音をゆだねられているからこそ、このように語って

います。人に喜ばれるためではなく、わたしたちの心を吟味される神に喜んでいただくためです。5

あなたがたが知っているのとおり、わたしたちは、相手にへつらったり、口実を設けてかすめ取ったりは

しませんでした。そのことについては、神が証ししてくださいます。6 また、あなたがたからもほかの人

たちからも、人間の誉れを求めませんでした。⁷わたしたちは、キリストの使徒として権威を主張することができたのです。しかし、あなたがたの間で幼子のようにになりました。ちょうど母親がその子供を大事に育てるように、⁸わたしたちはあなたがたをいとおしく思っていたので、神の福音を伝えるばかりでなく、自分の命さえ喜んで与えたいと願ったほどです。あなたがたはわたしたちにとって愛する者となったからです。

福音書 マタイによる福音書 第22章34節～46節

³⁴ファリサイ派の人々は、イエスがサドカイ派の人々を言い込められたと聞いて、一緒に集まった。³⁵そのうちの一人、律法の専門家が、イエスを試そうとして尋ねた。³⁶「先生、律法の中で、どの掟が最も重要でしょうか。」³⁷イエスは言われた。『「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。」³⁸これが最も重要な第一の掟である。³⁹第二も、これと同じように重要である。『隣人を自分のように愛しなさい。』⁴⁰律法全体と預言者は、この二つの掟に基づいている。』

⁴¹ファリサイ派の人々が集まっていたとき、イエスはお尋ねになった。⁴²「あなたたちはメシアのことをどう思うか。だれの子だろうか。」彼らが、「ダビデの子です」と言うと、⁴³イエスは言われた。「では、どうしてダビデは、霊を受けて、メシアを主と呼んでいるのだろうか。⁴⁴『主は、わたしの主にお告げになった。「わたしの右の座に着きなさい、わたしがあなたの敵をあなたの足もとに屈服させるときまで」と。』

⁴⁵「このようにダビデがメシアを主と呼んでいるのであれば、どうしてメシアがダビデの子なのか。」⁴⁶これにはだれ一人、ひと言も言い返すことができず、その日から、もはやあえて質問する者はなかった。

予定

11/1：諸聖徒日（英語）[シラ 44:1-14、詩 149、黙 7:9-17、マタ 5:1-12]

11/8：聖霊降臨後第24主日 [アモ 5:18-24、詩 70、I テサ 4:13-18、マタ 25:1-13]

祈りましょう

- 復活教会(ハーフムーン・ニューヨーク)、諸聖徒教会(ホルル)
- 教区のスモールグループとそのリーダー



か か げ よ あ い の じゅじ か
よ び と よ み 名 あ が め よ
1 す す み ゆ く い 主 の し も ペ
2 あ す ら い の く の ち を ら 受 け
3 木 に た か く あ げ ら れ
と も に 世 に う ち か ち め
主、よ び と を ま す ね か れ る

(おりかえし)

かか あい じゅじか
掲げよ 愛の十字架
よびと な
世人よ み名あがめよ

1 すす しゅ しもペ
進みゆく 主の僕
ともに世に打ち勝ちぬ

(おりかえし)

2 洗礼 いのち う
洗いの命を受け
とわ しゅ むす
永遠に主に結ばれる

(おりかえし)

3 き たか あ
木に高く上げられし
しゅ よびと まね
主、世人を招かれる

(おりかえし)

4 てひろ
手広げるイエスキミの
あいしょうり うた
愛の勝利ほめ歌え

(おりかえし)

1 こ こ ろ を つ く し て お も い を つ く し て
2 か み ろ の あ い し も て お な り い り を つ く し て
3 お き み て を あ お ぎ み て き ひ と ス と で あ で う
4 か み て を あ お ぎ み て ひ と と 出 会 う と き

8888 (LM)

1 こころを尽くして 思いを尽くして
ちからを尽くして 主なる神 愛せ

2 神の愛を受けて 隣人 愛せ
じぶんの命を 慈しむように

3 掟を知る者 キリストに出会い
としえの命 受け継ぐ喜び

4 神を あおぎみて 人と出会うとき
じゅうじ まなか 主イエスがおられる

マタ22:34-40 マコ12:28-34 ルカ10:25-28

1 か み は わーが やーぐ ら わ が つ よ き たー て
2 い か に つーよ くーと も い か で か た のー まん
3 あ く は 世ーに みーち て せ め か こ む とー も

く る し めーる とーき の ち か き た す けー ぞ
や が て はーく つーべ の き ひ と の ち か らー も
か み の みーこ とーば は す す み に す すー まん

お の が ち か ら お の が 知 恵 を た の み と せ
わ れ と と も に お た た か い た も う み 子 イ エ ス こ り
わ が い の ち も わ が た か ら も と ら ば と り

る よ み の お さ も な ど お そ る べー き
そ 世 を お お さ る な お お い な る かー み
ね か み の く は な お お わ れ に あー り

1 神はわがやぐら わが強き盾
苦しめるときに 近き助けぞ
おのが力 おのが知恵を
頼みとせる 陰府の長も
など恐るべき

2 いかにも強くとも いかでか頼まん
やがては朽つべき 人の力も
われとともに 戦いたもう
み子イエスこそ 世を治むる
大いなる神

3 悪は世に満ちて 攻め囲むとも
神の み言葉は 進みに進まん
わが命も わが宝も
取らば取りね 神の国は
なお われにあり

詩46：2-4 ヨハ16：33 ルカ19：21